

ディベートは英語教育において、聞く・話す・書く・読むの4技能を使い、さらに批判的思考（クリティカル・シンキング）の訓練にもなる活動である。しかしながら、相手の意見をしっかりと聞いて理解し、その上で即座に論理的な反駁を行うことは容易なことではない。ましてや大多数の生徒にとって「外国語」である英語ではなおさらである。何の準備も練習もなしには、実際のディベートを行う際、持ち時間に反駁を行うことができる生徒はほぼ少数になってしまう。

そのため今回は、非同期ではあるが「相手の意見を聞き、その意見に反駁する」という活動をディベートに先立って行う練習としてFlipgridを用いた。

大阪府立学校では2021年9月より生徒が貸与型Chromebookを持つことができるようになったため、各自の私的端末に頼らず授業にICTツールを使用できるようになった。

今回の動画撮影やその下準備のための情報収集などにもChromebookを活用している。

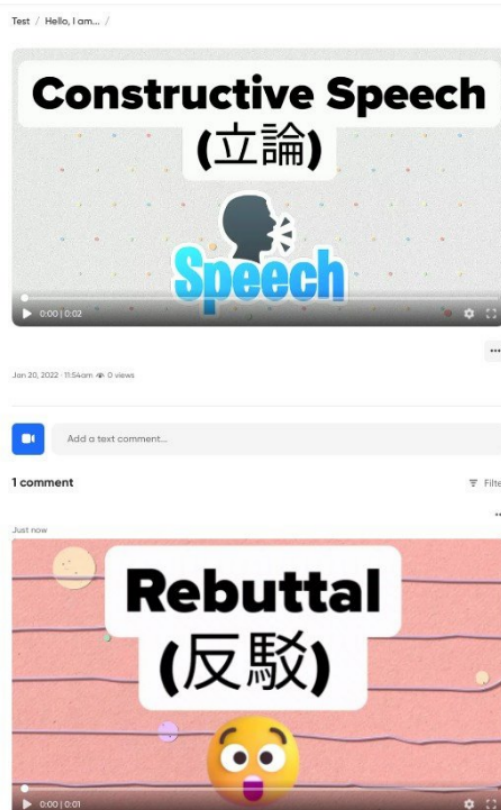


ディベートの 練習として Flipgridを 用いる

大阪府立箕面高等学校
真島由朱
(MASHIMA YUA)



e-mail:
jugyoyonexus@gmail.com



授業の内容

期間 約1ヶ月（2021年11月：50分×2コマ×2）

対象 グローバル科 3年 2クラス（78名）

練習用テーマで立論／反駁を練習、その後

本番ディベート用テーマ（グループごとに分かれる）で再度行った。

練習用テーマ／”Homework should be banned. Agree or disagree?”

本番ディベート用テーマ／

- ① The government should ban visiting natural world heritage sites.
- ② To protect the environment, travel using airplanes should be limited.
- ③ To protect its citizens, the government should track the location of foreign tourists.

まず生徒を「肯定側（Affirmative）」「否定側（Negative）」に分ける。

これらは生徒個人の意見で選ぶのではなく、出席番号の奇数／偶数、グループごとに無作為に割り当てる。なお、本番ディベートのテーマで行う際は、事前準備として2コマ近く情報収集の時間を与えた（立論／反駁のための情報）。

1コマめ：生徒はFlipgridで割り振られた立場から立論を90秒目安に動画を撮影。

2コマめ：別クラスの反対の意見を持つ生徒を教員がそれぞれに生徒に指定。

動画を閲覧→内容を把握→それに対する反駁を90秒目安にResponseで撮影する。

生徒はそれぞれ自分の動画に付けられた反駁を後から確認できる。

結果・まとめ

これにより、

- ・立論動画を撮ることで、自分の意見を論理的に表出する訓練になった
- ・反駁動画を撮ることで、相手の意見を分析し、それに批判的に答える訓練になった
- ・相手からつけられた反駁動画を見ることで、本番のディベートにおいてあり得る相手側からの反論内容を想定することができるようになった
- ・上記3点により、各人限られた時間で発言する本番のディベートにおいても、全員何かしらの発言をすることができた（一切答えられないままの生徒はいなかった）

Flipgridを活用することで、リアルタイムでは繰り返すことが難しい練習を複数回行うことができた。また、普段一緒に授業を受けることがあまりない別クラス同士でのやりとりもFlipgridのResponse機能で簡単に行うことができた。

一人一台体制が整ったことにより、授業中だけではなく家庭でも動画を撮影するなどの活動を行うことができるようになった。

今後ともFlipgridを使った生徒同士の活動をすすめていきたい。



Constructive Speech

(立論)



←生徒はまずそれぞれトピックの"Add Response"から立論動画を撮影

Jan 20, 2022 · 11:54am · 0 views

Add a text comment...

1 comment

Filter

Just now

Rebuttal

(反駁)



←その後、対となる別クラスの授業で教師がそれぞれの生徒に「対戦相手」を指示。生徒は指示された生徒の立論動画を開き、視聴し内容を把握。そして、その動画のコメントとして、反駁動画をつける。

Flipgridはそれ自体に数多くのEffect（ステッカー・テキスト挿入・画像追加…）があり、また背景を自由に変えられるBackdrop機能を使用できるため、それらを用いて動画を作成する生徒が多かった。

一方、クラスの生徒が一つの教室で行う授業時間内で行ったため、どうしても「雑音」が多く混じってしまい、可聴性がやや低くなってしまった。外部マイクを用意する・専用ブースを設けるなどの仕組みも今後必要かもしれない。



Oct 20, 2021

3-2 Task C: Negative

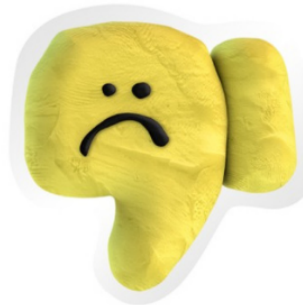
9 responses • 295 views • 13 comments • 7.7 hours of discussion

Rebuttal (反駁) の練習をしよう！

出席番号が偶数のひとが、「反対」の立場から動画を提出します！

テーマは...

Homework should be banned. Agree or disagree?



9 Responses

[Export data](#)

<input type="checkbox"/>	Name	Date	Comments
<input type="checkbox"/>	25 views	Oct 26, 2021	2 Comments

3-2否定側トピック。

←2 Commentsとなっているのでこの立論動画に3-1生徒が2つ反駁動画を付けているのがわかる。

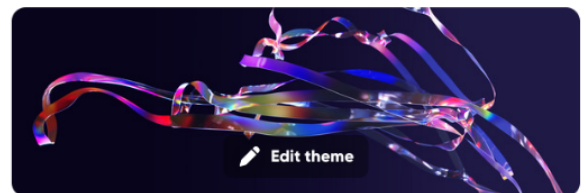
本番ディベート用テーマは、グループ別でのものとなるため、この練習もグループごとにトピックを立てて行った。

それぞれ相手クラスの反対意見のグループを指定し、トピックを作成している。

Oct 10, 2021

3-1 & 3-2 Shared Notebook

真島由朱 +1 216 responses • 4,647 views • 193 comments • 92.1 hours of discussion

[Manage co-leads](#)

18 Topics

79 members

Search topics

+ Topic

<input type="checkbox"/>	Title	Latest Response	
<input type="checkbox"/>	Task D: 3-1 Group B vs. 3-2 Group I 6 responses	Nov 17, 2021	Active
<input type="checkbox"/>	Task D: 3-1 Group I vs. 3-2 Group D 7 responses	Dec 7, 2021	Active
<input type="checkbox"/>	Task D: 3-1 Group E vs. 3-2 Group E 6 responses	Nov 17, 2021	Active
<input type="checkbox"/>	Task D: 3-1 Group C vs. 3-2 Group A 8 responses	Dec 10, 2021	Active

発表者(*^o^*)

真島 由朱 (MASHIMA Yua)

大阪府立箕面高等学校 外国語 (英語)

MIEE (Microsoft Innovative Educator Expert) としての活動場所

Blog: Microsoft 365 Educationつうしん by パイダゴゴスつうしん

<http://ms365edu.paidagogos.me/>